

平成 30 年 5 月 15 日

こえぬまのぶつぐ
肥沼信次博士の想い、子どもたちに

紙芝居「ドクター肥沼ものがたり」を寄贈

戦時下のドイツで伝染病患者の治療に尽力し、八王子市とドイツ・ヴリーツェン市との友好交流協定締結のきっかけとなった、本市出身の医師・こえぬまのぶつぐ肥沼信次博士。その生涯を描いた紙芝居「ドクター肥沼ものがたり」が完成し、製作者である「Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会」から、本市に寄贈されます。

寄贈された紙芝居 90 冊を、市立小学校・市立図書館に 1 冊ずつ配付し、一部の市立図書館では、貸し出しも行う予定です。

この紙芝居の寄贈にともない、下記の日程で寄贈式を開催します。

記

紙芝居「ドクター肥沼ものがたり」寄贈式

- 1 日時 平成 30 年 5 月 24 日（木）午後 1 時 15 分から
- 2 会場 八王子市役所 3 階 市長応接室
- 3 出席者 石森市長、安間教育長
Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会・塚本回子会長
紙芝居製作担当者 3 名

※紙芝居の実演（約 10 分）も行う予定です。

<問い合わせ>

市民活動推進部 多文化共生推進課長 新井 雅人

TEL. 042-620-7437

学校教育部 施設管理課長 松土 和広

TEL. 042-620-7327